

	概 要	Standard Edition	Professional Edition
バンドル書体	基本7書体(リュウミンL-KL、中ゴシックBBB、太ミンA101、太ゴB101、じゅん101、見出ミンMA31、見出ゴMB31) <sup>※1</sup>	○	○
	新正楷書CBSK1、バーコード用書体(MO OCR B)	ー	○
フ ァ イ ル	入力ファイル(CSV、タブ区切り、ContactXML) <sup>※2</sup>	○	○
	文書(片面／両面制作物)	○	○
組 版	文書(ページ制作物)	ー	○
	データ前加工(半角変換、全角変換、漢数字変換、置換、文字列付加)	○	○
	人名組版用ボックス	○	○
	宛名組版用ボックス(ハガキ)	○	○
	宛名組版用ボックス(封筒)	●	●
	一行自動変形用ボックス	○	○
	複数行組版用ボックス	○	○
	人名アキ量の設定	ー	●
	ナンバリング	○	○
	自動縦中横	○	○
	基本文字設定(文字単位でのフォントサイズ・カラー変更、アンダーライン付加、人名字取りなど13種類)	○	○
	拡張文字設定(行送り、自動変形、囲み罫線、各種スペースなど23種類)	△ <sup>※3</sup>	○
	OpenTypeフォント用外字入力ツール	●	●
	表組	ー	○
画 像	固定・下絵画像配置(JPEG、EPS、TIFF、BMP、WMF、EMF、PDF) <sup>※4</sup>	○	○
	DBと連動する画像差替(JPEG、EPS、TIFF、BMP、WMF)	○	○
バーコード	イメージ/リアブル <sup>※5</sup>	ー	○
	バーコード用ボックス(郵便カスタマーコード、QRコードモデル2)	○	○
面 付 け	バーコード用ボックス(JAN8／13、ITF6／14、CODE39／128、UPC A／E、NW-7) <sup>※6</sup>	ー	○
	多丁づけ	○	○
出 力	串刺し	○	○
	平とじ、中とじ(買物の場合)	ー	○
そ の 他	台紙にコメントを印字(日付、任意テキスト、CODE39／128バーコード)	○	○
	印刷エラーチェック(文字のあふれ、画像のリンク切れ、バーコードのエラー)	○	○
	FieryFreeForm、FieryFreeForm2 <sup>※7</sup>	○	○
	PPML(ZIPアーカイブあり／なし、FieryPPML)	ー	○
	PDF書き出し(標準エンジン／Adobeエンジン) <sup>※8</sup>	○	○
	任意分割出力 <sup>※9</sup>	○	○
	出力台紙指定	○	○
そ の 他	条件による出力文書切替え(フィルタ機能)	○	○
	MXP for MVP <sup>※10</sup>	ー	○
	MJF for MVP	ー	○
	簡易カタログ	ー	○
そ の 他	簡易カタログ	○	○
	特色対応(TOYO、DIC)	○	○

※1:Adobe-Japan 1-4と1-5をバインドします。ただし、じゅん101のAdobe-Japan 1-5は含まれません。  
※2:Unicode対応。  
※3:Standard版ではコマンド一覧に拡張文字設定用のコマンドが表示されないため、使用するときはキーボードから直接入力します。  
※4:貼り込みPDFファイルを利用する場合にはAdobe AcrobatPro DCが必要です。  
※5:Photoshop CC2017/CC2018(32bit版)が別途必要です。  
※6:JIS規格に準拠したバーコードを作成します。  
※7:面付け出力時のみ使用できます。  
※8:Adobeエンジンを利用する場合にはAdobe AcrobatPro DCが必要です。  
※9:Standard版では面付けせずに出力する場合は100枚で分割されます。  
※10:別途Excelが必要です。  
注意:複数バージョンのAdobe製品(Acrobat、Photoshop)が混在する環境では正常に動作しません。それぞれ1つのバージョンのみがインストールされた環境でお使いください。

■ 推奨動作環境

OS	Microsoft Windows 7 SP1/8.1/10(32bit/64bit版) ※64bit環境では32bit互換モード(WOW64)での動作となります。
CPU	マルチコアプロセッサ 2GHzクラス以上
メモリー	2GB以上
ディスク装置	CDまたはDVDドライブ
ディスプレイ	1280×1024以上の解像度
ビデオカード	32bit以上
ディスク容量	30GB以上の空き容量のあるHDD
PostScriptプリンター	PostScriptレベル2以上(レベル3を推奨)
その他必要環境	インターネットによる電子メール送受信環境(ライセンス認証用)

■ 標準価格(税別)

- VDPI-MVP7 Standard Edition ..... 350,000円
- VDPI-MVP7 Professional Edition ..... 900,000円

機能によりAdobe AcrobatおよびPhotoshopが必要となります。製品機能一覧をご参照のうえ、別途ご購入ください。

■ 保守料金(税別)

- 保守料金(税別) 新規購入製品には、半年間の電話サポートが付属しております。
- VDPI-MVP7 Standard Edition 新規購入同時購入保守契約1年<sup>※</sup> ..... 20,000円  
保守契約翌年以降更新1年 ..... 40,000円  
通常加入保守契約1年 ..... 40,000円

- VDPI-MVP7 Professional Edition 新規購入同時購入保守契約1年<sup>※</sup> ..... 45,000円  
保守契約翌年以降更新1年 ..... 90,000円  
通常加入保守契約1年 ..... 90,000円

※期間は、保証期間+本保守契約で1年間の保守契約となります。

■ PC変更手続き(税別)

- PC変更手続き(税別) 手続き費用 ..... 3,000円
- 新しいPCに対して、新しくライセンスファイル発行を行います。ライセンスファイルの再発行は有償となりますが、保守契約されているお客様には、無償で対応します。



# VDPI-MVP7

オンデマンドプリンター用 可変印刷ソフトウェア



人それぞれの印刷物で付加価値をプラス。  
多くのユーザーニーズにきめ細かく応える  
バリアブルプリントソフトウェア。

## VDPI-MVP7でさらに広がるオンデマンドプリンティングビジネス

▶ダイレクトメール

宛名だけでなく、大切なお客様にあわせた情報や写真を印刷することができます。

▶名刺・紹介カード

事業所名変更や住所変更時にデータベース修正のみで再印刷が可能です。

▶会員券・チケット

通し番号ナンバリングのみだけではなく、顧客の名前や会員番号の印字も同時印刷可能です。

▶認定書・各種証明書

美しい日本語縦書きに加え、氏名や認定階級等を同時に印刷可能です。

▶請求書・領収書

宛名に加え詳細内容や、顧客の担当・問い合わせ先などの印刷もできます。

▶POP・バーコード

多彩なバーコードに対応しPOP以外の用途にも利用できます。また、小さなPOP類も印刷時の面付け設定により用紙を無駄なく使用できます。



**ご使用上の注意** ●安全に使用していただく為に、取扱説明書記載以外の取扱いや操作はおやめください。 ●校正されたものを、校正作業は最終工程の出力物で行ってください。 ●不測の事故等によりハードディスクに保存したデータが破壊されることもあります。大切なデータはバックアップ作業をしてください。

※KONICA MINOLTAロゴ、シンボルマーク、Giving Shape to Ideasはコニカミノルタ株式会社の登録商標または商標です。※Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。※Adobe PostScriptは、アドビシステムズ社の米国及びその他の国における商標または登録商標です。※DIC、DICカラーガイドおよびプロセスカラーノートは大日本インキ化学工業株式会社の登録商標もしくは商標です。※カラーファインダーは東洋インキ製造株式会社の登録商標です。※その他のブランド名および製品名は各社の登録商標または商標です。※製品改良のため、仕様・機能・価格を予告なく変更する場合があります。※本紙掲載の商品の色調は印刷のため実物と異なる場合があります。※本紙掲載の価格には消費税は含まれておりませんので、ご購入の際は別途申し受けます。

コニカミノルタ情報機器事業の生産事業所およびその生産関係会社の全てにおいてISO14001を取得しています。また、国内販売会社の全拠点でも認証を取得しています。

国内総販売元

コニカミノルタ ジャパン株式会社  
〒105-0023 東京都港区芝浦 1-1-1

製造元

株式会社モリサワ  
〒556-0012 大阪府大阪市浪速区敷津東2-6-25

お客様相談室 **0120-805039**

受付時間は土、日、祝日を除く9:00～12:00、13:00～17:00で受けします。

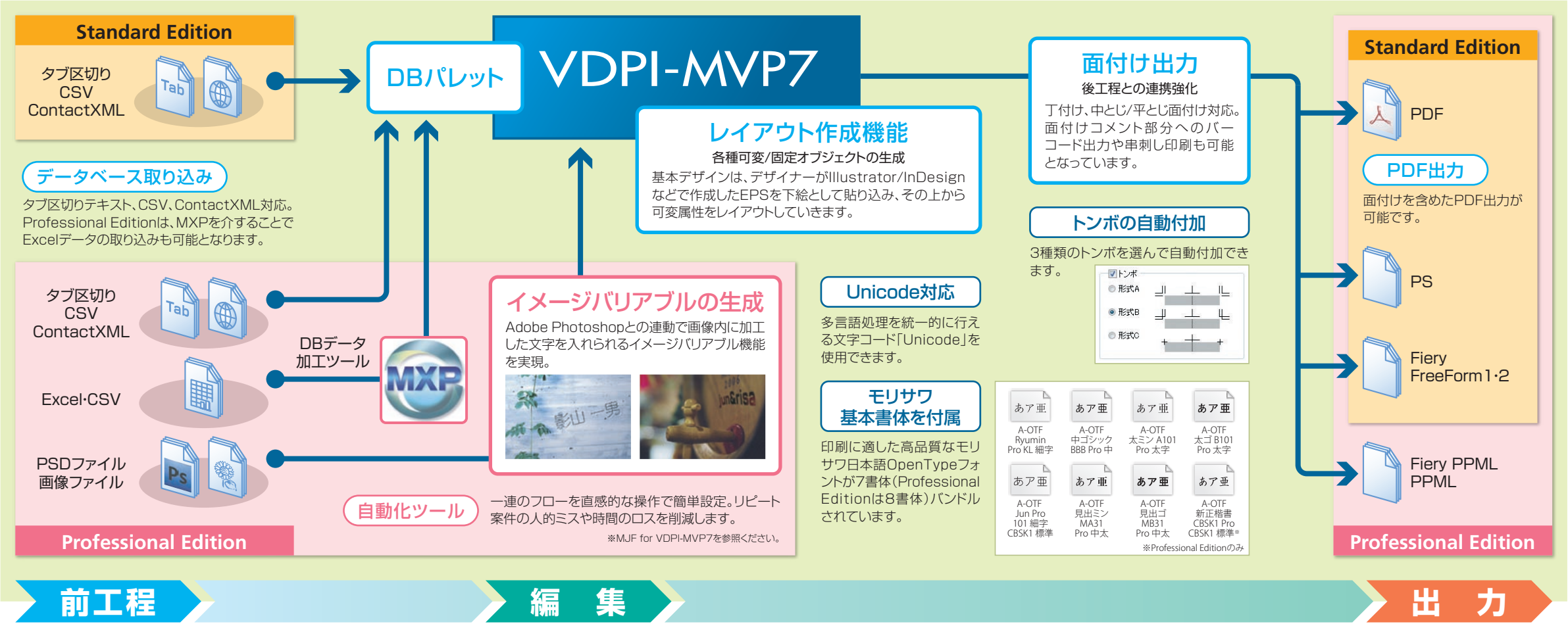
おことわり 確認のためお問い合わせ内容を録音させていただいております。ご了承ください。  
消耗品・修理・保守・サービスに関するお問い合わせは、ご購入いただいた当社販売店へご連絡ください。

製品についての詳しい情報は、インターネットでご覧いただけます。 <http://www.konicaminolta.jp>



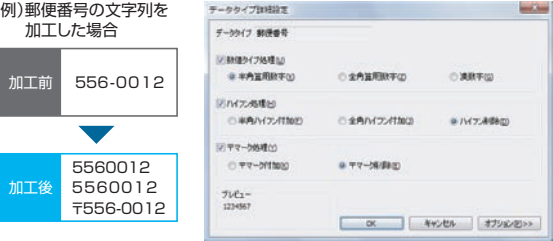
# 高品質組版を実現する可変印刷ソフトウェア。

簡単な操作で データベース入力 ▶ レイアウト ▶ 面付け出力 まで一連の作業が可能です。



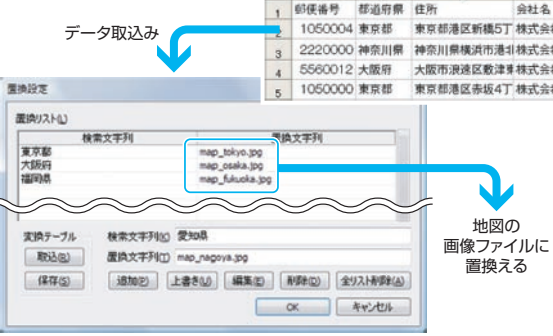
## ■データ加工(字種)

データタイプの詳細設定は半角・全角の入力が混在していても統一が可能。データの前後に文字列を付加したりルビをふることも可能。データタイプ別にダイアログが用意されています。



## ■データ加工(文字列置換)

データベース側での表現がパターン化されているような項目(アンケート結果が数値、会場など)の場合、VDPI-MVP7側で一定の文字列に置換ができます。



## ■宛名・人名自動配置

住所/会社名/部署名など、宛名に必要な項目を指定するだけで最適なレイアウトに自動組版する「宛名ボックス」。人名の文字アキやルビを自動調整する「人名ボックス」があります。縦組をはじめとする日本独自のレイアウトに対応しています。



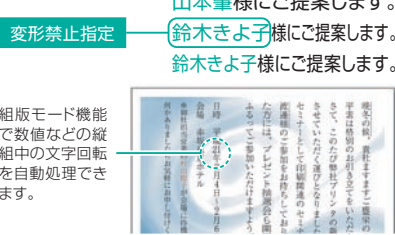
## ■画像貼り込み

デザイン部門で作成されたEPS・PDFデータの貼り込みが可能。単ページはもちろん複数ページPDFの一括取り込みも自動で貼り込みます。※別途Adobe AcrobatPro DCが必要になります。



## ■一行・複数行ボックス

可変データの内容で最大行長を超えた場合でも自動フィットします。また複数行の組版にて変形処理を行う「自動変形」や、個別に縦中横指定を行う「縦中横」など、豊富なコマンドを用意しています。



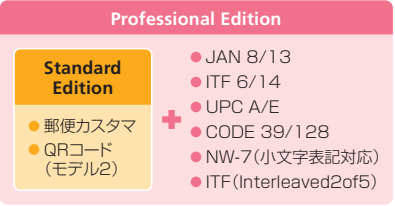
## ■OpenTypeによる外字

日本語OpenTypeフォントの豊富な文字種が使用できますので、異体字やJISコードやUNICODEに含まれていない外字も組版、印刷が行えます。「OT(レット入力ツール)」の付属により、文字コードの検索・入力が可能に行えます。



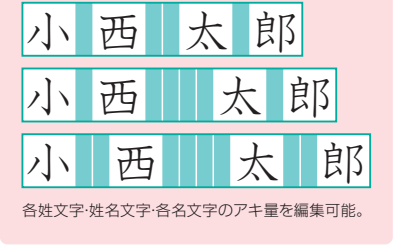
## ■バーコード対応

はがき印刷に必要な、郵便カスタム、QRコード(モデル2)を使用可能。Professional Editionなら、JAN 8/13、ITF 6/14、Code 39/128など製造系で求められるバーコードも作成できます。また、郵便カスタムバーコード生成時に、郵便番号と住所の照合を行うかの指定が可能です。



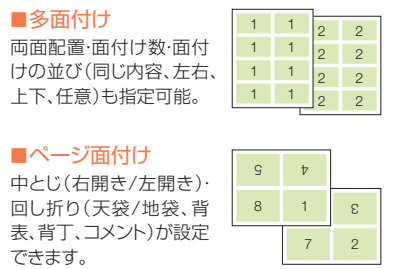
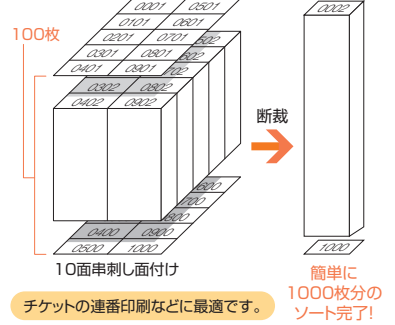
## ■人名アキ量編集ツール

人名ボックス、人名コマンド使用時に、人名アキ量をカスタマイズ可能です。



## ■串刺し面付け

面付けを断裁した時に、データの順番になるような面付けが行えます。単純に並べただけでは断裁後の紙の束が通し番号順には並びませんが、下記のように串刺し面付けをすれば、後加工の手間がかりません。また、分割出力と合わせて使用すれば、より効率的な作業が可能です。



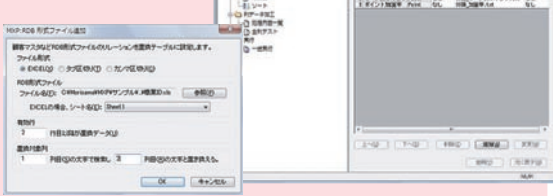
## Professional Editionの強力なサポートツール

### 捨てられないインパクトのあるDMを作成するイメージバリアブル生成機能



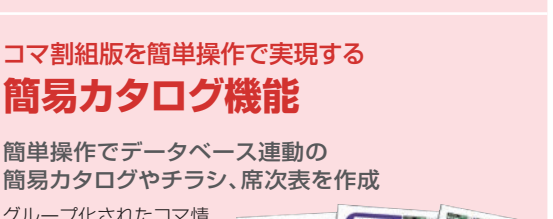
### データベースの簡易加工、前処理支援ツール「MXP for VDPI-MVP7」

前処理での高度な置換処理やデータ抽出を簡単操作で実現。データの抽出や並べ替え、正規表現を利用した文字置換が可能です。また条件を設定して必要なデータだけを取り出せますので、顧客条件に合わせ文字列加工が行えます。



### 一連のワークフロー簡単自動化ツール「MJF for VDPI-MVP7」

直感的な操作で自動化作業を簡単作成。準備時間の短縮と設定ミスを削減。直感的に処理フローをマウス操作で作成できます。雛形変更がなくDBだけが変更されるような定期的な仕事などで威力を発揮し、人的ミスを軽減できます。



### コマ割組版を簡単操作で実現する簡易カタログ機能

簡単操作でデータベース連動の簡易カタログやチラシ、席次表を作成。グループ化されたコマ情報が1レコードに対応。冊子内に複数のレコードデータを自動割付することが可能です。

\*大量ボリュームの制作には向いていません。

\*Professional Editionは全機能に対応しておりますが、Standard Editionは一部非対応の機能があります。裏面の「製品機能一覧」をご確認ください。